

公告に対する意見への回答について

中部広域都市計画火葬場の変更（うるま市決定）

番号	意見要旨	都市計画決定権者の見解
1	<p>1. 2023年2月1日に開催された具志川自治会住民説明の中で出た、「住宅地から離れた奥の方へ場所を移すことを検討してほしい」という要望に対して、住宅地に隣接し県道8号線から100m前後しか離れていない現行案が新火葬場整備「基本方針1. 故人を想い、旅立ちを見送ることに相応しい施設づくり」に最もふさわしい場所と判断した理由について。</p> <p>2. 新火葬場整備の話が出た直後から、奥の方の集合墓地隣に活用できる土地があることを提案しましたが、区からの提案は検討されなかったのでしょうか。</p> <p>3. 現火葬場を運営しながら、新火葬場の建設工事が始まると思いますが、工事の騒音、資材搬入のための大型車の出入りに加え、火葬や告別式となると交通渋滞が予想されますが、何か対策は考えていますでしょうか。 また、市財政が厳しい中、新火葬場は現火葬場の約8倍の土地取得となっていますが、なぜそれほどの土地が必要になるのか説明をお願いします。</p>	<p>1. 現在の具志川火葬場は「火葬炉の老朽化」、「高齢化社会の進展による火葬需要の増加」という課題に対応することが困難な状況となっており、今後の本市における安定的な火葬サービスの提供体制を確保するため、出来る限り早い時期で新たな火葬場の整備が必要であることから、具志川火葬場周辺における複数候補地の中から事業コスト、事業スケジュールを総合的に考慮し、現在の予定地を選定しております。</p> <p>2. 提案があった土地につきましては、令和5年4月27日に担当課にて現地を確認しております。しかしながら、火葬場を整備するには面積が小さいことや、新たに進入路を整備する必要があること、また、進入路整備に伴う用地取得に時間を要すること等、総合的に考慮した結果、新火葬場整備の予定地には適さないと判断しております。</p> <p>3. 火葬場の建設工事を行う際には、必要な騒音対策の実施や、交通渋滞の要因となっている告別式の時間帯には大型車両の出入りを調整する等、建設工事業者との連携・調整を図ってまいりたいと考えております。 また、事業予定地については、現在の具志川火葬場にはない告別・収骨室やエントランスホール、待合個室・待合ホール等の必要諸室を設けることや、必要な駐車台数等を考慮した結果、現在の敷地面積が必要と考えております。</p>